

鎌倉稲門会

母校の留学生を鎌倉に招待

節分祭などを見学

鎌倉市内在住の早稲田大 稲門会（兵藤芳朗会長）は
学卒業生らで組織する鎌倉 2月3日、同大の外国人留

国際政治を勉強中という

黄嘉偉さん（22・中国）は「お祭りが地域住民の交流の場にもなっていて、とても興味深い」と話し、温ピチャンさん（23・韓国）は「鎌倉には何度も来ているが、今日来たのは初めての場所ばかり。伝統行事に触れることができ、とてもいい経験になった」と笑顔を見せていた。

留学生たちはその後、同会の新年会にも参加し、卒業生たちと親睦を深めた。

同会の高橋健治さんは「鎌倉稲門会だからこそできる取り組みで、鎌倉の歴史や日本の文化を知る機会になればうれしい」と話していた。



豆まきに参加したミス鎌倉とカメラに収まる留学生の様子を観覧した。